



城山ガーデンズ水簾前庭園を改修

『世界一庭師』石原和幸氏プロデュースにより庭園物語第二章が始まる

2022年3月30日(水)完成



『城山ガーデンレストラン 水簾からの景観』



『庭園入口イメージ』

SHIROYAMA HOTEL kagoshima (城山観光株式会社/所在地:鹿児島市/代表取締役社長:東清三郎)は、世界的庭園デザイナー・石原和幸氏のプロデュースのもと、ホテル1F 城山ガーデンズ水簾前の日本庭園を2010年開園以来初めてとなる大幅な改修を行い2022年3月30日(水)に完成いたしました。

滝を囲む日本庭園の植栽は「365日花が咲き、鳥が来て、蝶が舞う」をテーマに色鮮やかな25種類の季節の花で彩ります。ご家族の大切な記念日やウェディング用のフォトスポットとして四季折々の風情の中での撮影を叶えます。また隣接する城山ガーデンズレストラン水簾や割烹 楽水からは日本庭園を望むことができ非日常の空間をお楽しみいただけます。おもてなしの庭としてまた“幸せをかさねていける場所。としてこれからもお客様に愛される庭園を目指します。

【リニューアルコンセプト】

2010年の庭園開園以来時を重ね、多くの人々に愛され続けてきたその庭は、数えきれない程のドラマの舞台として活躍致しました。

庭園物語第2章として生まれ変わり、何世代にも語り継がれる思い出の、そして始まり庭として進化させていく。



【プロフィール】庭園デザイナー 石原和幸氏(株)

石原和幸デザイン研究所 代表。1958 年長崎県生まれ。世界最古にして最も権威がある「英国チェルシーフラワーショー」にて、これまでに合計11個のゴールドメダルを獲得。エリザベス女王からも“緑の魔術師”と称えられた。庭園デザイナー石原和幸は22歳でいけばなの根源『池坊』に入門。その時目にした「たった3本の枝から生まれる美しい風景」に心を奪われます。以来、花と緑に魅了され路上販売から店舗、そして庭造りをスタート。その後、苔を使った庭で独自の世界観が国際ガーデニングショーの最高峰である「英国チェルシーフラワーショー」で高く評価され、2006年から2019 年まで計11回の金賞を受賞。部門内1位に贈られるベストガーデン賞とのダブル受賞は6度果たし、中でも2016年の大会では、出展者では最高賞のプレジデント賞を受賞。日本の玄関口でもある羽田空港（第一ターミナルビル内）に英国での受賞作品「花の楽園」を再現し、東北は被災地女川をはじめ全国各地で日本の風景の美しさを造り続け、庭そして壁面緑化事業、個人邸を含め1万件の施工実績を持ち世界に向けた花と緑の街づくりに取り組んでいる。

庭園デザイナー石原和幸のオフィシャルサイト

<https://www.kaza-hana.jp/>



「花の楽園－緑の詩をきかせたくて－」

【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima（城山ホテル鹿児島） <https://www.shiroyama-g.co.jp/>

〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL:099-224-2212 FAX:099-224-6686

マーケティング部 吉岡/ 岩本 E-mail : e-yoshioka@shiroyama-g.co.jp, iwamoto@shiroyama-g.co.jp